

# 平成29年3月期 第1四半期決算説明資料

2016年8月



第1四半期決算のポイント	2頁	口座関連の状況(単体)	6頁
損益状況(単体・連結)	3頁	トピックス	7頁
損益状況(単体)	4頁	子会社の状況	8頁
ATM事業の状況(単体)	5頁		

※決算発表資料は、当社Webサイトからもご覧いただくことができます。  
(<http://www.sevenbank.co.jp/ir/library/presentation/>)

[ 単体 ]

- ◆当第1四半期は前年同期間比、増収増益
- ◆経常収益、経常利益、純利益ともに計画通り進捗

経常収益	282億円	(前年同期間比	+3.2%)
経常利益	99億円	(同	+0.0%)
純利益	68億円	(同	+3.3%)

- ◆ATM総利用件数は前年同期間比 +2.5%
  - 預貯金金融機関取引……………同 +2.4%
  - ノンバンク取引……………同 +3.4%

[ 連結 ]

- ◆経常収益 304億円、純利益 63億円

\* 連結は親会社株主に帰属する四半期純利益

## 《 セブン銀行単体 》

(単位:億円)

	2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期	前年差異
経常収益	273	282	9
経常費用	174	182	8
経常利益	99	99	0
純利益	66	68	2

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 前年差異は億円単位で比較

注3) 連結損益の為替レート:1米ドル

2015年度第1四半期=119.16円、2016年度第1四半期=115.35円

注4) 連結の純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

## 《 連結 》

(単位:億円)

	2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期	前年差異
経常収益	295	304	9
経常費用	200	210	10
経常利益	95	94	△1
純利益	62	63	1

## 《 16年度実績の各社連結対象期間 》

セブン銀行	2016年4月1日	～	2016年6月30日
FCTI	2016年1月1日	～	2016年3月31日
ATMi	2016年1月1日	～	2016年3月31日
BBF	2016年4月1日	～	2016年6月30日

(単位:億円)

	2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期	前年差異	2016年度 計画
経常収益	273	282	9	1,138
うちATM受入手数料	254	259	5	1,042
経常費用	174	182	8	743
経常利益	99	99	0	395
特別損益	△0	△0	0	△1
法人税等合計	32	30	△2	121
純利益	66	68	2	272
EBITDA	141	143	2	573
期末ATM設置台数(台)	21,357	22,686	1,329	23,700
平均利用件数(件/台/日)	101.0	97.4	△3.6	95.4
総利用件数(百万件)	194	199	5	800

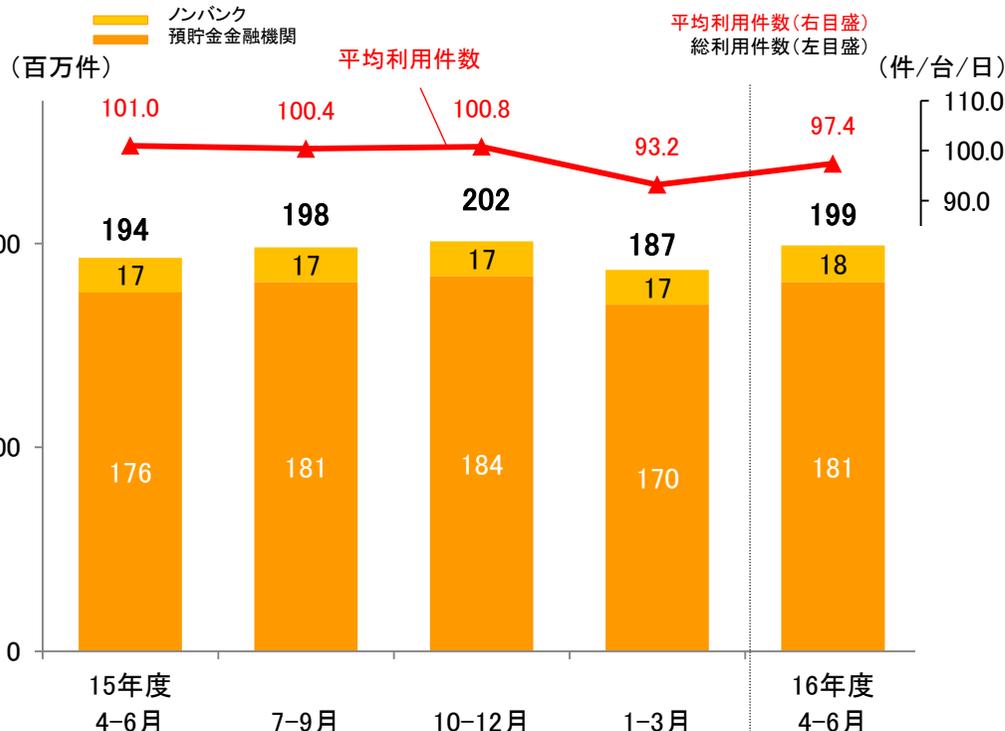
注1) 計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 前年差異は億円単位(総利用件数は百万件単位)で比較

注3) EBITDA=経常利益+減価償却費

# ATM事業の状況(単体)

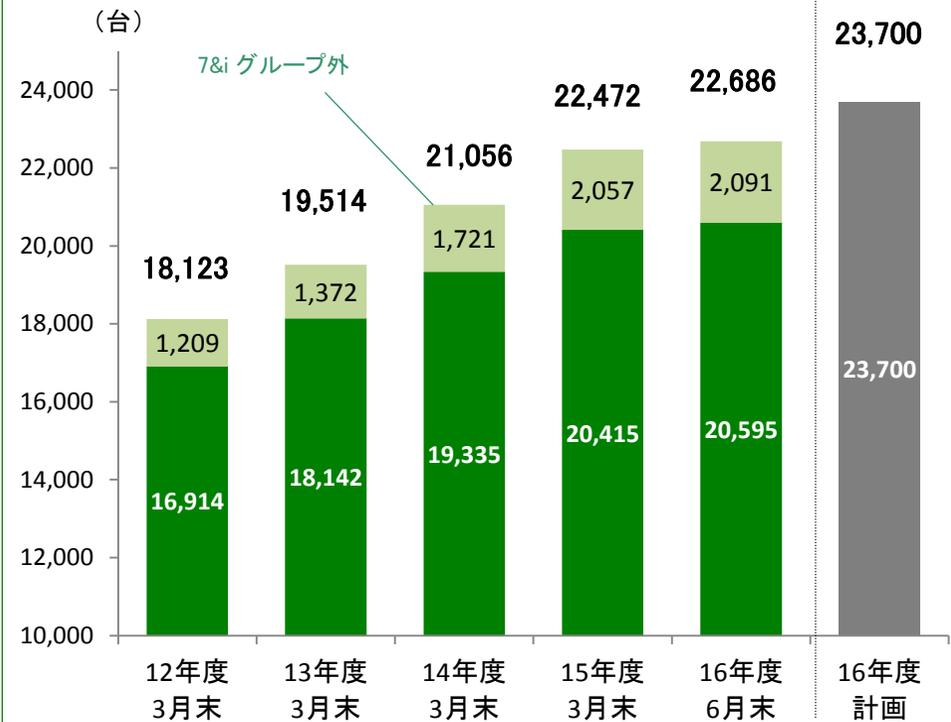
## 利用件数の推移



注1) 平均利用件数、総利用件数は残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更を含まず  
 注2) 計数は全て表示単位未満切捨て  
 注3) 本資料におけるノンバンクは、証券会社、生命保険会社、クレジット会社、海外カード、信販会社、消費者金融会社等の合計

- ・設置台数の増加に伴い、総利用件数は前年同期間比+2.5%
- ・平均利用件数は足元回復傾向

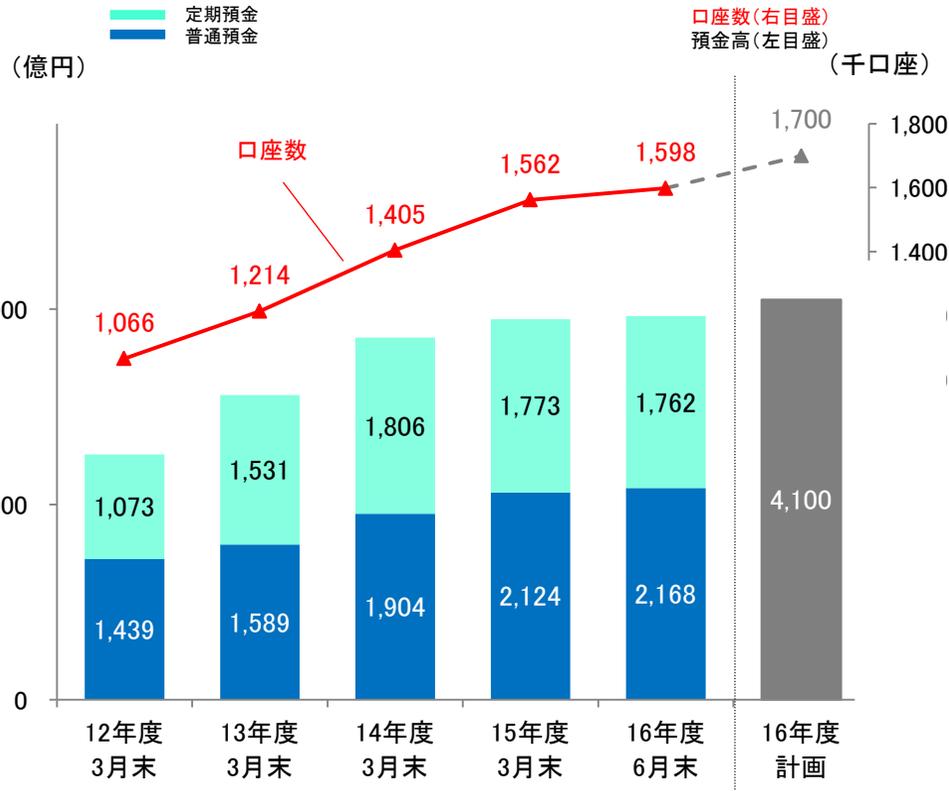
## ATM台数の推移



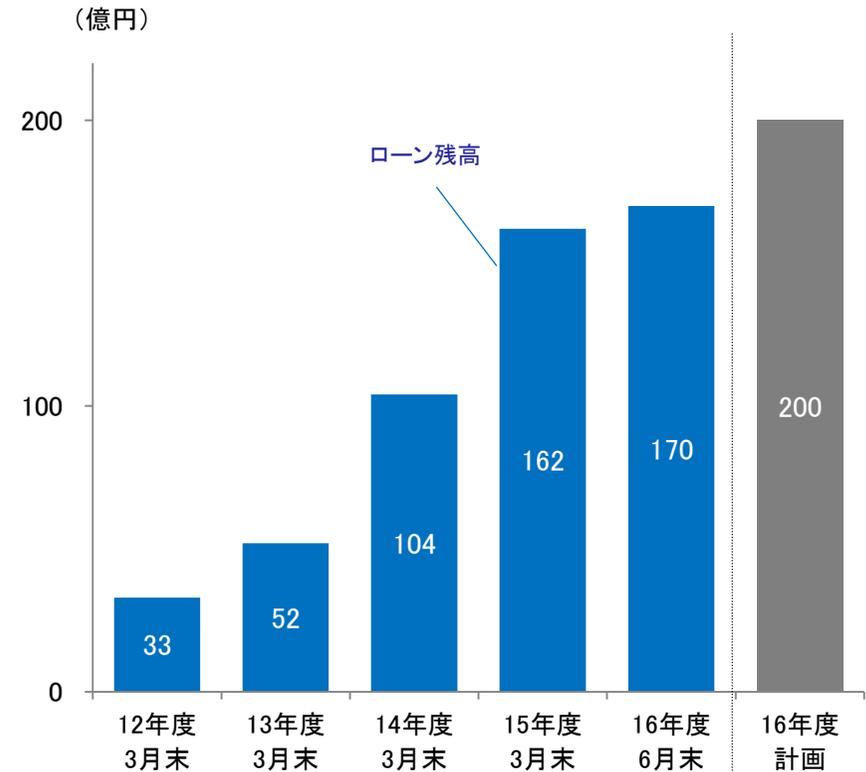
- ・セブン-イレブンの新規出店を中心に、グループ内店舗への設置台数が順調に増加
- ・グループ外は、交通・観光・流通等の施設を中心に設置を推進

# 口座関連の状況(単体)

## セブン銀行預金(個人)の状況



## 個人ローンの状況



## 海外送金サービスの状況

(単位:千件)

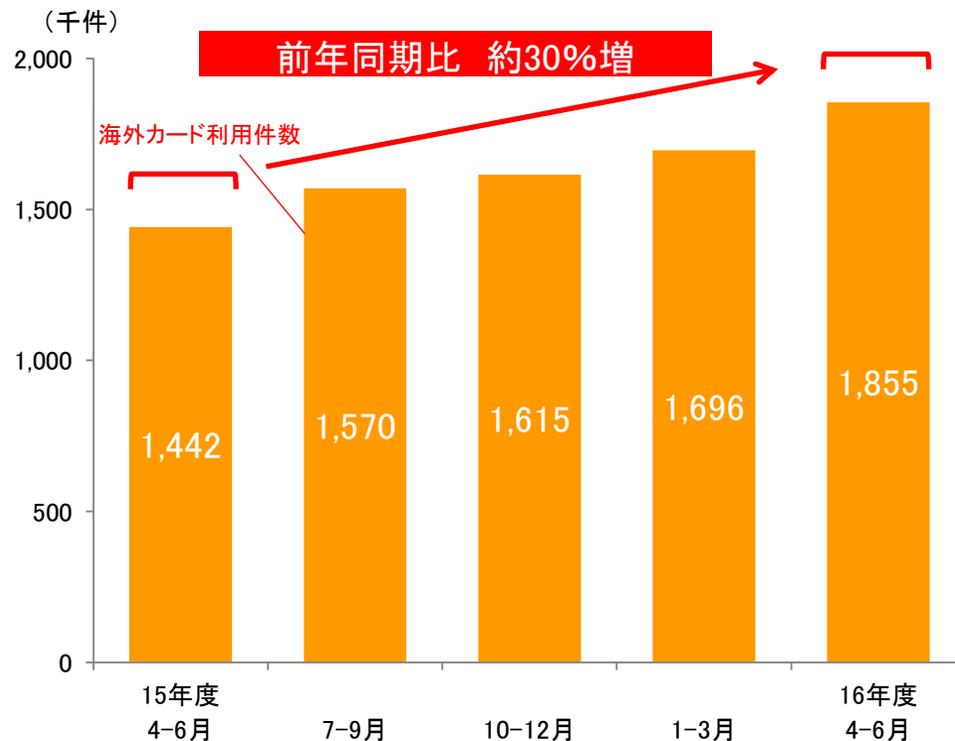
	2015年4月~6月	2016年4月~6月
送金件数	181	231

・ローン残高は着実に増加

## 海外カード利用ニーズへの対応

- ・海外カード利用件数は堅調に増加
- ・海外カード利用ニーズに応え、金融機関とのATM共同設置を拡大

## 海外発行カードの利用状況



## インバウンド対応でのATMの共同設置事例

設置時期	共同設置先
2013年6月	十六銀行
2014年7月	常陽銀行
2015年10月	静岡銀行
2016年1月	十八銀行
2016年4月	沖縄銀行
2016年5月	百五銀行
2016年6月	東邦銀行
2016年6月	第三銀行・三重銀行
2016年6月	広島銀行
2017年2月(予定)	島根銀行



海外子会社(アメリカ)

■社名 FCTI,Inc.

(単位:百万米ドル)

主要計数	2015年 第1四半期 1~3月	2016年 第1四半期 1~3月	2016年度 計画
経常収益	19.0	19.2	79.8
経常費用	19.0	20.2	82.0
経常利益	△0.0	△1.0	△2.1
純利益	△0.0	△0.6	△1.6
EBITDA	1.5	0.7	5.0
ATM台数(台)	6,377	6,451	6,700

注1) 計数は全て表示単位未満切捨て  
 注2) EBITDA=経常利益+減価償却費  
 注3) 2016年6月末のATM台数は6,437台

- ・7-Eleven, Inc.へのATM設置開始は2017年7月を予定
- ・設置に向け、システム面・人員面の準備に傾注



海外子会社(インドネシア)

■社名 ATMi(PT.ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONAL)  
 名称:アバディ タンバ ムリア インターナショナル

- ・2016年6月末時点でのATM設置台数は100台



国内子会社

■社名 株式会社バンク・ビジネスファクトリー  
 (BBF:Bank Business Factory)

- ・2016年6月、新生銀行より事務受託を開始
- ・2016年6月末での外部事務受託は5社

本資料には、株式会社セブン銀行、及びその連結子会社の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他ATM事業及び金融サービス事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社、及びその子会社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。